



与野西北小だより

2月号

令和7年1月31日

- 【学校教育目標】** ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）
 ◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）
- 【学校経営方針】** みんなでつくる みんなの与野西北小学校 〔西北小学校50周年キャラクター〕 
- 【児童会スローガン】** せ・い・ほ・く だ・い・す・き 西北五十丸

与野西北小学校 TEL853-0109 ホームページ <http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/>

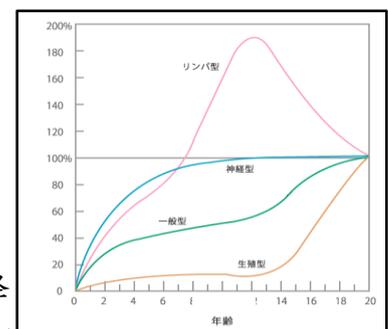
体の発育と年齢

校長 馬場 智哉

早いもので、令和7年もひと月が経ちました。三学期の登校日数は1～5年生が35日、6年生が33日です。年度の締めくくりとなるこの時季、学習や生活習慣、交友関係等について今一度振り返り、気持ちよく新年度を迎えることができるように指導して参ります。

さて、今月の生活目標は「じょうぶな体をつくろう」です。丈夫な体をつくるためには、栄養バランスのとれた食事と発達段階に応じた睡眠時間の確保、適度な運動が不可欠ですが、ここでは特に運動について取り上げます。

左の図は、スキヤモンの発育曲線です。スキヤモンの発育曲線とは、人が成人まで成長する過程をリンパ型、神経型、一般型、生殖型に分類し、グラフで示したものです。縦軸は「誕生から成人(20歳)までの発育量を100%としたときの割合」、横軸は「年齢」です。ここで特に注目していただきたいのが、「神経型」です。「神経型」とは「器用さやリズム感を担う神経系の発達」のことで、この曲線を見ると12歳以降、その成長がほぼ横ばい状態となっています。つまり、神経系の発達が著しい幼少期から小学生段階にかけて運動経験を積むことで、運動能力の飛躍的な向上が期待できるということです。今、体を動かすことは、将来にわたって運動に親しむ、豊かなスポーツライフの実現にもつながるのです。



運動をする際には、いきなり長距離を走る等、無理のある運動に取り組むのではなく、初めは、鬼ごっこやキャッチボール、20～30分程度散歩等、手軽にできる持続可能な運動に取り組むことが大切です。しかしながら、一人ではなかなか継続することが難しいものです。是非、御家庭で運動の大切さについて話す機会を設け、継続的に運動に取り組む機会をつくってみてください。神経系の発達が著しい子ども達には、今月の生活目標にある「丈夫な体をつくる」ために、日常生活の中でも継続的に体を動かす習慣を身に付けて欲しいと思います。

どのような運動に取り組めばよいかわからない場合は、「新体力アップメニュー」がさいたま市HPに掲載されていますので、参考になさってみてください。

年間の生活目標：気持ちのよい あいさつをしよう/ろう下は 右側を しずかに歩こう

1月の生活目標：じょうぶな体をつくろう

安全点検の結果：12月の安全点検の結果、異状ありませんでした。



【校長室より①】

昨年12月2日(月)の放課後チャレンジスクールで、児童が「防災かるた」を楽しみました。絵札を4～5名で囲みながら、スタッフの皆様と楽しそうにカルタに興じていました。児童に、学習に取り組む場を提供して下さったり、様々な遊びや運動を企画して下さったり等、本校児童のために御尽力いただいているスタッフの皆様、誠に有難うございます。



【校長室より②】

1月8日(水)に3・4年生、9日(木)に5・6年生の競書会が行われました。年末から冬休みにかけて練習してきた成果を発揮しようと、一文字一文字、丁寧に書き上げる真剣な表情が印象的な競書会でした。



【校長室より③】

1月24日(木)25日(金)に、来年度1年生になる園児を招いて1年生児童が「なかよし会」を開きました。各教室で「給食の準備の仕方」「荷物の準備と片づけの仕方」「掃除の仕方」等について、園児に優しく、丁寧に説明していました。また、学校にかかわるクイズも出して、楽しく交流することができました。一生懸命に園児に説明をする1年生の姿が頼もしく感じたひと時でした。



【校長室より④】

1月28日(火)、5年生の校内サッカー大会が行われました。実行委員の児童を中心に会の運営や学級旗の作成等に取り組みました。楽しく、そして真面目に準備に取り組んでいました。私は、出張のため大会を観戦することはできませんでしたが、子ども達は一生懸命にプレーし、素晴らしい大会になったそうです。自分達で創り上げた校内サッカー大会、児童にとって思い出の一コマになってくれれば幸いです。

【校長室より⑤】

昨年末から本年初めにかけて、自転車が、交差点で左右を確認することなく直進する。そのような場面を複数回見かけました。いずれも、高校生や成人した大人です。高校生はイヤホンをしてながら自転車に乗っていました。非常に危険な行為です。全国で、子ども達の飛び出しによる交通事故が起きています。交通事故を未然に防ぐために、交差点の手前で余裕をもって止まり左右を確認する、「止まれ」の標識は自転車も従うこと等、御家庭で交通ルールについて話し合ってください。